

## 委員会活動 報告書

中国本部防災委員会

事業名称	広島市立城山北中学校
実施時期	2024年7月9日(火) 13:20~15:10
実施場所	城山北中学校 2年生 4クラス 235名 2コマ
参加者	技術士会、建コン協：金原、秦、山下他 計8名 広島工業大学 学生2名
事業内容 と感想	<p>防災教育は建設コンサルタンツ協会中国支部と技術士会と共同で実施 防災教育の内容は次の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「災害と避難について考えよう」             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 自然災害ってなに？：土砂災害、河川災害、地震災害</li> <li>② 警戒・避難について：災害時何が大切、どの災害に備える、どう逃げる</li> </ol> </li> <li>2. ハザードマップ作成演習・成果発表：自分の家さがし、危険な箇所さがし、必要な災害情報、避難所さがし、避難時の危険箇所、避難開始までの準備・行動、避難開始、避難完了</li> </ol> <p>今回、4クラス135名全体育館に集まって集合研修となった。1コマ目は、災害と避難について考える講習形式で行われ、2コマ目は各グループに分かれてハザードマップの作成を行った。今回、ハザードマップ作成の前にドローンによる撮影状況を説明し、生徒も関心が高い様子であった、</p> <p>城山北中学校は、2014年8月の豪雨災害により大きな被害を受けた地区であるが、生徒は災害発生時3歳くらいなので、記憶はあまりないようである。その後の工事を見ながら成長したことがあり、災害には関心が高いものの、今後も計画的に教育を実施し、レベルを高める必要もあると考えられる。</p>



講習状況



演習に使用したドローン

ハザードマップ作成状況

城山北中学校の防災教育の様子